

株式会社レアジョブ

2019年3月期決算および今後の経営戦略の説明

2019年5月

目次

1. 2019年3月期 実績
2. 2020年3月期 計画
3. 今後の経営戦略

Appendix

1. 2019年3月期 実績

2019年3月期 決算概要

前期比で増収増益。営業利益率、ROEも向上
 期初予想を大幅に超過

(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比 増減率
売上高	2,968	3,639	+22.6%
営業利益	130	178	+36.9%
経常利益	90	169	+87.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	42	124	+192.7%

期初予想	期初予想 達成率
3,500	104.0%
50	356.4%
30	564.7%
0	-

営業利益率	4.4%	4.9%	+0.5pt
ROE	3.5%	9.9%	+6.4pt

1.4%	342.7%
-	-

2019年3月期 修正業績予想と実績値との差異

想定よりも事業が好調に進展し、
2月に上方修正した業績予想に対しても大きく超過

(百万円)

	期初予想	修正予想*	2019年3月期	修正予想 達成率
売上高	3,500	3,600	3,639	101.1%
営業利益	50	150	178	118.8%
経常利益	30	120	169	141.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	0	80	124	155.8%

*2019/2/14発表

2019年3月期 売上高内訳

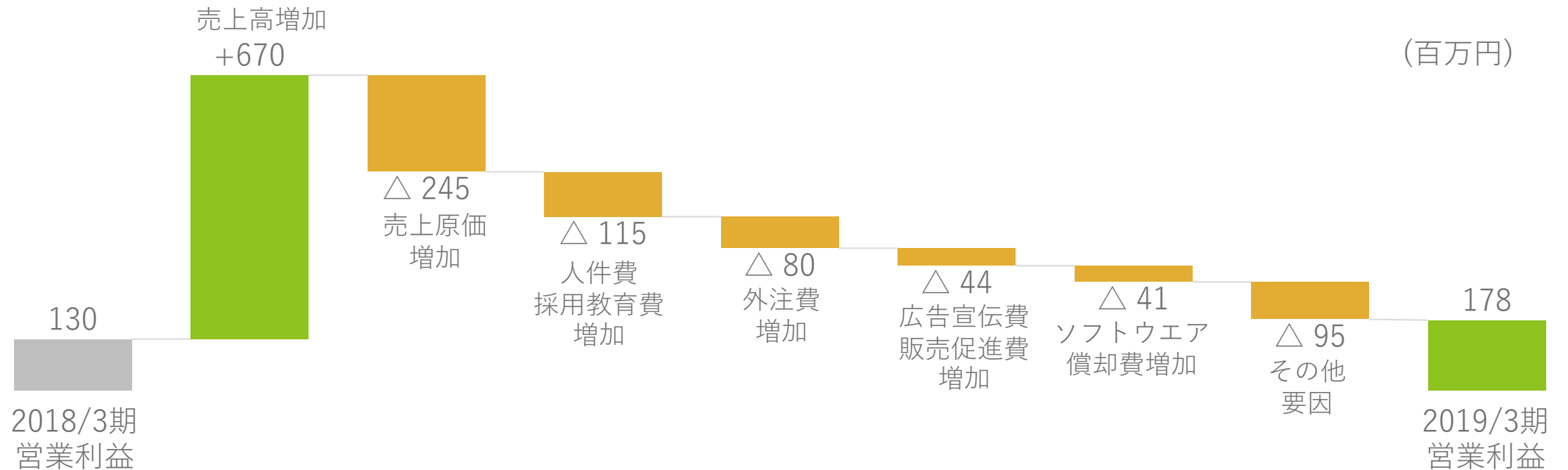
営業体制の強化により、法人・教育機関向けが急成長
マーケティング強化の効果も現れ、個人向けも増収

(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比 増減率
売上高	2,968	3,639	+22.6%
個人向け (構成比)	2,220 (75%)	2,510 (69%)	+13.1%
法人・教育機関向け (構成比)	748 (25%)	1,129 (31%)	+50.9%

営業利益の変動要因

中長期的な成長に向けた人材採用などの投資を行いつつも
売上高増加や事業効率化により増益。営業利益率も向上



- 売上原価は、先行投資を行っていたレッスン供給センターの稼働率向上や円高進行等の減少要因があったが、会員増加及び新サービスのスマートメソッド®コースや本気塾への先行投資負担等により増加。売上総利益率は△1.0pt低下
- 販管費は、中長期的な成長に向けて積極的な人材採用を行ったことや事業規模拡大に伴い増加。一方で、正社員（日本）一人あたりの売上高が増加するなど事業効率化が進展し、人件費率や販管費率は低下

2. 2020年3月期 計画

2020年3月期 計画

売上成長は維持しつつ収益性を高め、増収増益を見込む
データやAI等のテクノロジーの活用に向けた先行投資は継続

(百万円)

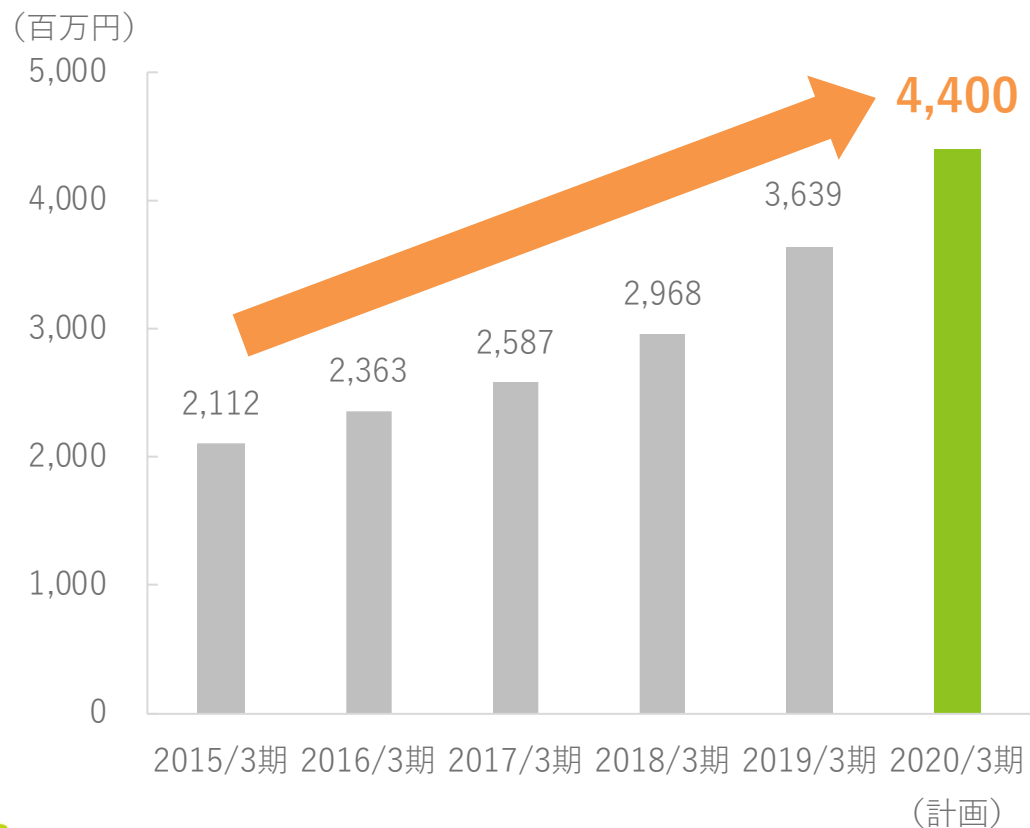
	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	増減率
売上高	3,639	4,400	+20.9%
個人向け	2,510	2,930	+16.7%
法人・教育機関向け	1,129	1,470	+30.2%
営業利益	178	300	+68.4%
経常利益	169	250	+47.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益*	124*	130	+4.3%
営業利益率	4.9%	6.8%	+1.9pt
ROE	9.9%	9.9%以上	向上

*2019年3月期は投資有価証券の一部売却により特別利益51百万円を計上

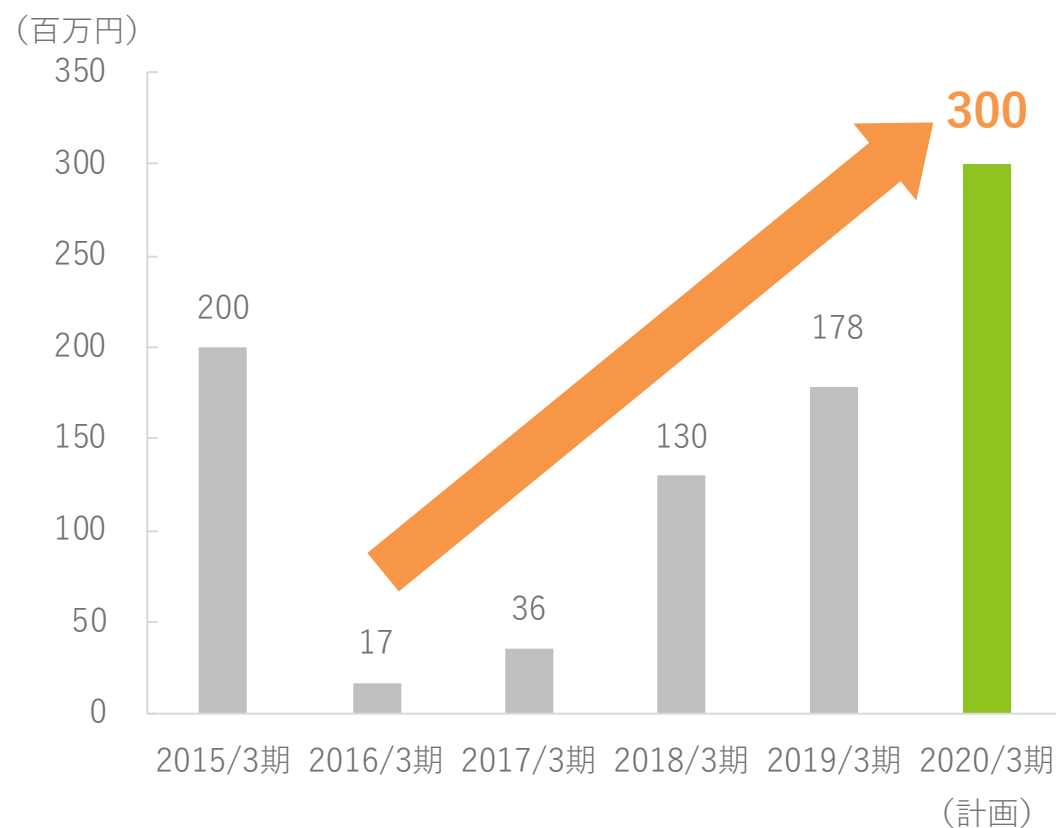
上場以来の連結業績推移

売上高は創業以来12期連続の増収
営業利益は4期連続の増益、過去最高益を見込む

売上高



営業利益



収益性の向上、売上拡大、テクノロジー活用に向けた研究開発に注力した事業運営を行う

収益性の向上

- 事業運営の体制が整いつつあり、フィリピン人講師を除く従業員の増加ペースは抑制
更なる生産性の向上、事業効率化を図る
- 現状、投資段階である本気塾事業の早期の黒字化、収益貢献を目指す

売上拡大

- 個人向けは引き続き着実な売上成長を目指す
- 法人向けは成果保証型新サービスであるスマートメソッド®コースの拡販を中心とした売上拡大を目指す
- 教育機関向けは英語教育改革が行われる来期以降の急成長に向けた基盤作りを行う

データやAI等のテクノロジーの活用に向けた研究開発

- AIと音声認識技術を組み合わせて自動採点のスピーキングテストの開発を行う
- 大量のレッスンデータを分析し、学習効率や学習継続率を高める方法の研究に取り組む

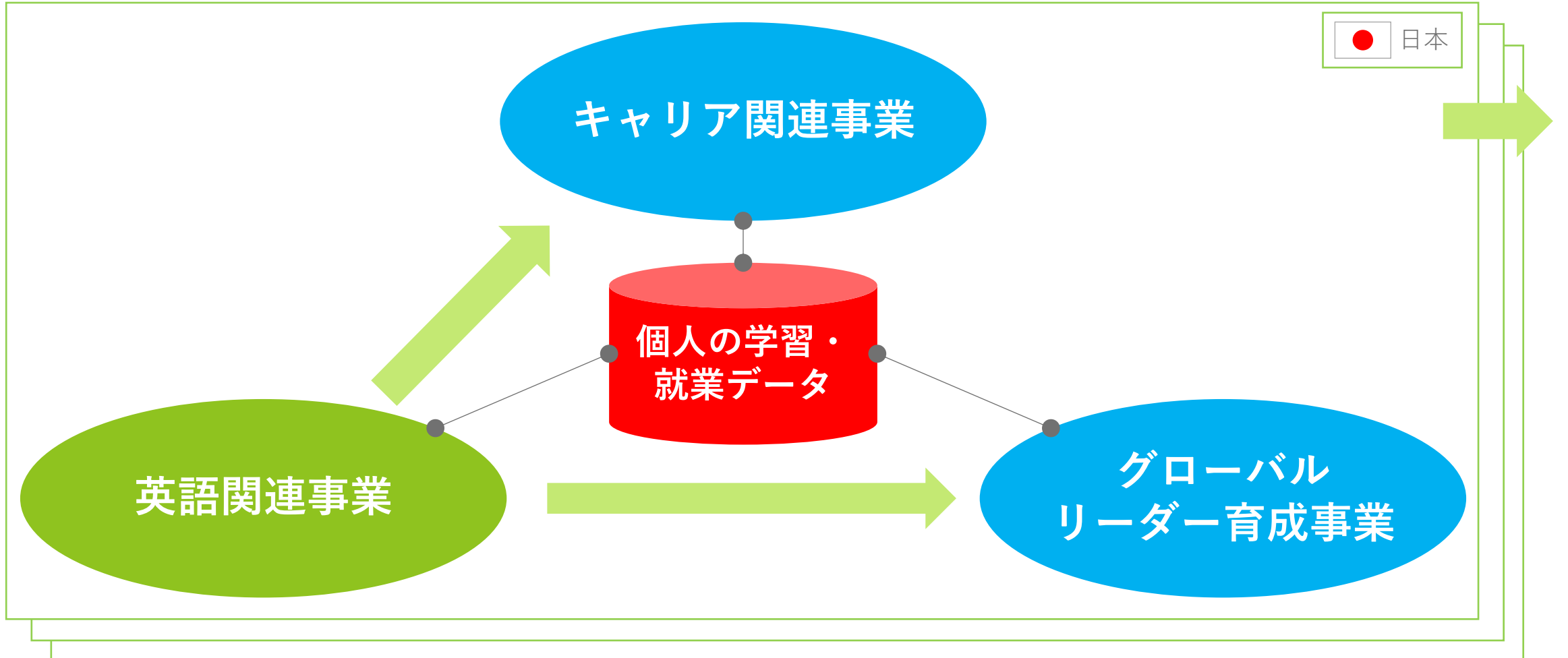
3. 今後の経営戦略

Chances for everyone, everywhere.

グローバルに人々が活躍する基盤を作る

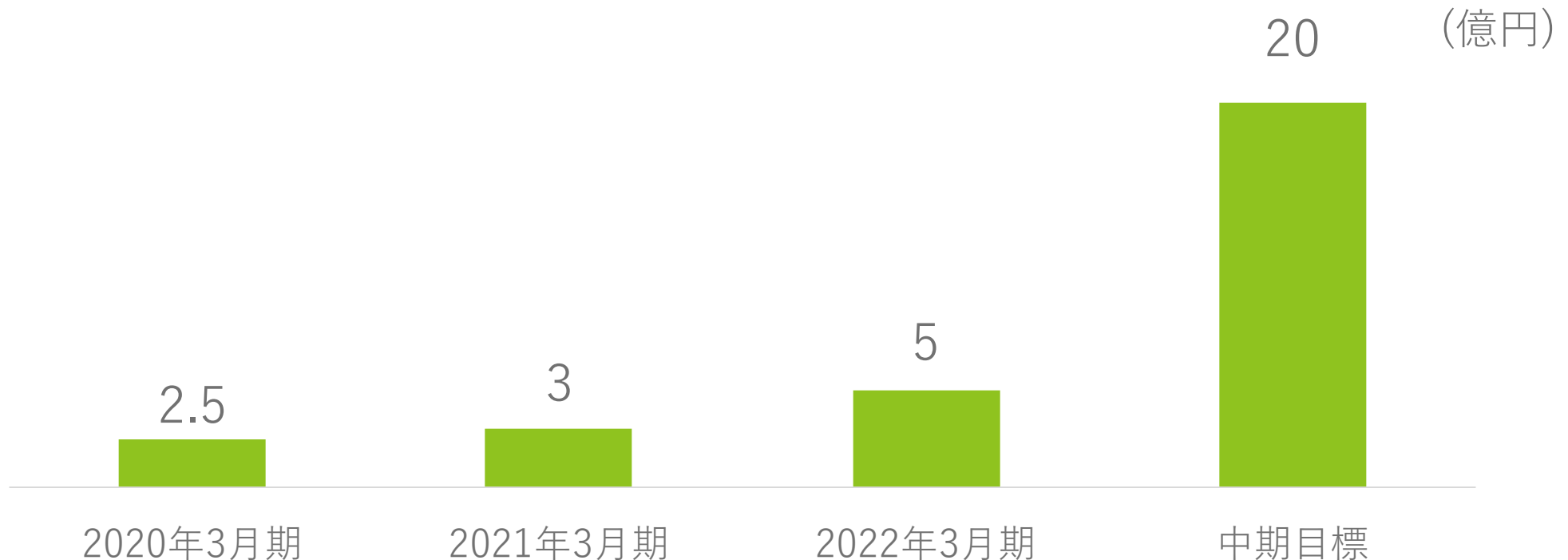
目指す事業ドメイン

英語関連事業を基盤に、個人に関するデータを強みとして、
グローバルリーダー育成／キャリア関連事業および海外展開を目指す



経営目標（経常利益*）

2020年3月期以降の3カ年では、利益創出による企業価値向上のため、経常利益*を経営目標に設定し、東証一部上場を目指す



*少数株主損益を加減した連結経常利益

3カ年の業績目標

(億円)

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	2021年3月期 (目標)	2022年3月期 (目標)
売上高 (前期比)	36.3 (+22.6%)	44.0 (+20.9%)	52.2 (+18.7%)	62.3 (+19.3%)
個人向け (前期比)	25.1 (+13.1%)	29.3 (+16.7%)	33.1 (+13.1%)	37.4 (+13.1%)
法人・教育機関向け (前期比)	11.2 (+50.9%)	14.7 (+30.2%)	19.1 (+30.0%)	24.8 (+30.0%)
営業利益	1.7	3.0	5.0	7.0
経常利益*	1.6	2.5	3.0	5.0
ROE	9.9%	9.9%以上	10%以上	10%以上

*少数株主損益を加減した連結経常利益

**上記の業績目標にはグローバルリーダー育成事業及びキャリア関連事業を含まない

Appendix

株式会社レアジョブ 会社概要



グループビジョン

Chances for everyone, everywhere.

会社概要

設立 2007年10月18日
資本金 565,777千円（2019年3月末現在）
所在地 東京都渋谷区神宮前6-27-8 京セラ原宿ビル2F
事業所 東京本社 関西支社 中部支社 九州支社
公開市場 東証マザーズ（証券コード6096）

連結子会社

RareJob Philippines, Inc.
GOLA English Tutorial Inc.
Geos Language Centre Pte Ltd.
株式会社エンビジョン
ENVIZION PHILIPPINES, INC.
RIPPLE KIDS EDUCATIONAL SERVICES, INC.

取締役

代表取締役社長 中村 岳
取締役副社長 藤田 利之
取締役 安永 成志
社外取締役 君和田 卓之
社外取締役 三原 宇雄*
社外取締役 成松 淳*
社外取締役 五十嵐 幹*
（*監査等委員）

主な提供サービス一覧

個人向け

レアジョブ英会話

- ・ 日常英会話コース
- ・ ビジネス英会話コース
- ・ 中学・高校生コース



スピーキングテスト

学習カウンセリング



法人向け

教育機関向け

学生・子供

リップルキッズパーク

子ども専門オンライン英会話



スマートメソッド®コース

オンライン完結
成果保証型英会話プログラム



授業・講座等の
一斉導入

授業内で
マンツーマンレッスン



留学プログラム等の
個別利用

課外でのレッスン受講



オフラインサービス

レアジョブ本気塾

短期集中で成果を伸ばす
英会話プログラム



オフラインセッション

研修担当者向けオプション

レアジョブ英会話留学

成果を出すことにこだわった
海外留学プログラム

4技能に対応した
学校専用の豊富な教材

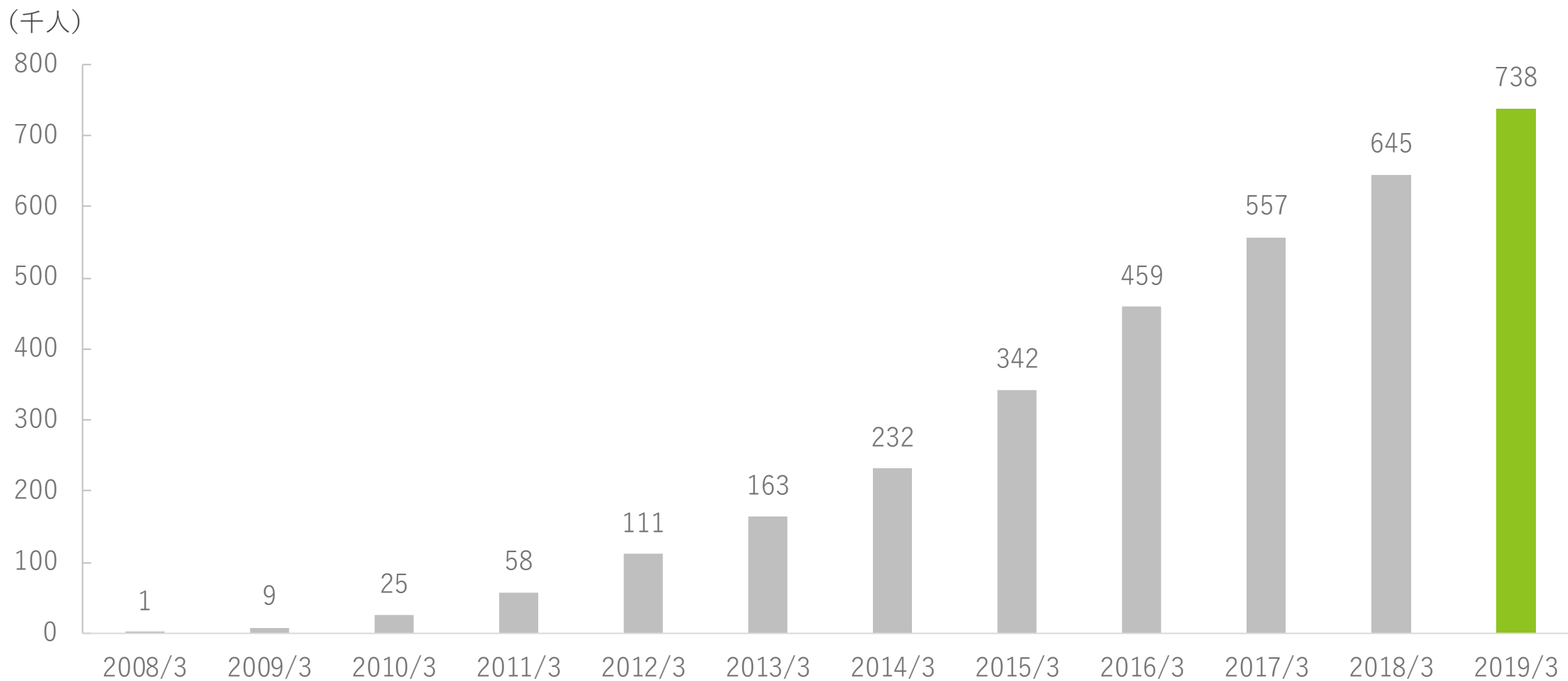


場所や時間を問わず、マンツーマンで毎日英語を話せる 累積無料会員70万人以上のオンライン英会話サービス



- 採用率1%のフィリピン人講師が5,000名在籍
- 独自システム「レッスンルーム」を利用し、Skypeからだけでなくブラウザやアプリからも受講可能
- 開講時間は早朝6時～深夜1時。当日5分前まで予約可能
- 毎日話せる日常英会話コースの毎日25分プランは月額5,800円

累積無料会員は順調に増加



2018年10月に提供開始。4か月でのスピーキング力アップを保証
英語を話せるようになるという「成果」を提供

受講期間

約4か月間 (16週間)

価格

450,000円 (税抜) / 1コース受講・全プログラム費用含む

保証内容

レアジョブレベル1アップ (CEFR-J* 1レベルアップ相当)

※レッスン受講率等の一定の受講条件を満たしてコースを修了したにもかかわらず
レベルが向上しなかった場合は、レベル向上まで必要なサービスを無償で継続提供

受講対象者

レアジョブレベル4~7 (CEFR-J A2.1~B1.2相当)

プログラム内容

オンライン英会話レッスン全80回 / スピーキングテスト
日本人専属コンサルタントによるサポート 等

* CEFR-Jとは、CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) を日本の英語教育に応用すべく投野由紀夫教授 (東京外国語大学) を中心に開発された枠組みのこと

注意情報

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社レアジョブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

株式会社レアジョブ IR担当

TEL : (03) 5468-7401 MAIL : ir@rarejob.co.jp